

PR・情報委員会 議事録

2010～2011年度

No.1

第 1 回

委員会名

PR・情報委員会

委員長名

L 山本 康弘

日時 / 場所	2010年 7月8日 16時00分～ / キャビネット事務局会議室					
出席者	○	河合悦子ガバナー				
	○	L 山本 委員長	○	L 柴田 副委員長	○	L 鈴木 副委員長
	○	L 吉澤 副委員長	○	L 奥山 副委員長	○	L 芳澤 委員
	○	L 小森 委員	○	L 新渡戸 委員	欠	L 木下 委員
	欠	L 山口 委員	○	L 谷澤 委員	欠	L 西部 委員
	出席オブザーバー					
	○	L 河田 副幹事	○	L 伊藤 副幹事		
次 第	司会・進行 L 柴田					
	1	挨拶委員長挨拶				
	2	副委員長・委員挨拶				
	3	河合ガバナー 挨拶				
	4	審 議 下記議題による				
	5	次回開催日確認				
	6					
議 題	審議経過事項の概要					
	1	委員会年間スケジュールについて				
		山本委員長より年間スケジュール案についてご説明頂き、以下の通り承認された。				
		・PR・情報委員会は毎月第一金曜日午後4時から開催とする。				
		・地区ニュースはライオン誌と同送されるため、地区ニュース発行のための編集会議は				
		納品日から逆算して設営する。従って、地区ニュース発行月の前月中旬と下旬に編集				
		会議を開催する。(年間スケジュール案の日程表に沿って編集会議を開催する)				
		・330-A地区名簿作成業務等により、随時実行委員会を開催する。				
	2	役割分担について				
		委員会の事前案内並びに出欠確認はL鈴木副委員長担当となった。				
		尚、基本的にはeMMRサバンナにて各自出欠登録を行うこととする。				
		※Eメールでの確認ができない委員への対応について検討が必要。				
		地区ニュースはコンテンツの内容に応じて早めに担当を協議決定する。				
		不慣れな委員も積極的に参加できるように配慮が必要との意見があった。				
次回開催日時 場 所	2010年7月23日金曜日16時00分 ～17時30分					
	ルノアル会議室					
			作成者		L	

議 題	
議 題	3 330-A地区ニュースについて
	・発行スケジュール
	年間6回(8月末・10月末・11月末・1月末・3月末・5月末)発行とする。
	※当初、河合ガバナーより毎月発行との要望があったが、前期の業務ボリュームを鑑みて
	6回となった経緯がある。
	・発行ポリシー
	河合ガバナーの諮問事項に基づき、ガバナーのメッセージがわかりやすく伝わる記事、
	並びに充実した誌面作りを行うべき。
	前期のスタイル(取材に基づく読み応えのある特集記事)を継承しながら、
	さらにメンバーに興味を持ってもらえるコンテンツを掲載していく。
	※かつて文字中心の地区ニュース時代があって、メンバーの興味をそそるために
	写真メインの誌面になり、前期からは写真と記事のバランスがとれてきたように思う。
	但し、小さい写真は見づらいので読者目線を大切にしたい。(河合ガバナー)
	※例えば新聞の社説のように、PR・情報委員会としての意見を読者に問いかけるような
	コンテンツを発信することで、議論が活性化し、ひいてはライオンズクラブへの理解が
	深まれば地区ニュースの意義がある(L柴田副委員長)
	※前期は直近の発行号に対してのみ議論したが、今回は年間を通じた掲載コンテンツを
	計画化し、早期に記事収集にあたることで情報精度がアップし、記事作成に余裕をもって
	あたることができるため、委員の負荷も大幅に軽減できる(L山本委員長)
	※3月11日に開催されるフォーラムコンサートの告知など含め、記事スペースは3分の
	1ページ程度にて毎号コメントを掲載したい(河合ガバナー)
	4 330-A地区名簿について
	今回は地区名簿発行年(前回発行は2007-2008飯田ガバナー期)に該当するため、
	当委員会で発行を担当する。
	発行時期は今年度後期(2～3月頃)を目処とする。
	※名簿の必要性について以前アンケートを行ったところ80%以上のメンバーが必要性を
	感じているという結果が出た。体裁については前回発行名簿に準ずる必要は無く、名簿
	としての機能を満たしていれば良い、名簿に加えて何らかのコンテンツを掲載するか否か
	は今後キャビネット執行部との協議にて順次具体化していく方針としたい。
	また、300万円の制作予算を組んであるため予算内での制作をお願いしたい。尚、名簿
	作成費の余剰予算は地区ニュース制作費に振り分けても良い(河合ガバナーより)
	※名簿作成のための情報開示を躊躇うクラブへの対応をどうするのか検討すべき
	(谷澤委員)
	5 YELレポートについて
	地区ニュースとYELレポートのコラボレーションは諸々の事情を鑑みると、現実的には難しい。
	従ってYELレポートに関連する業務は当委員会で担当しなくてよい。(河合ガバナー)

議 題	
6	メンバー意識調査アンケートについて シンプルな質問で地区メンバーは現在のライオンズクラブをどのように感じているのかを知り、今後の情報発信に役立てたいという趣旨で意識調査アンケートを実施する。 アンケートは既に出来上がっており、河合ガバナー、近藤幹事に確認を頂いているが実施のタイミングや配布回収方法については近藤幹事からの回答待ちである。 (L山本委員長)
7	地区ニュース1号について ・表紙デザイン 委員会開催に先立ち、L山本委員長作成の表紙デザイン4案を河合ガバナーに検討頂き河合ガバナーが選定された案をもって委員会メンバー満場一致で決定した。 また、L柴田副委員長に手配頂き「口と足で描く芸術家協会」から提供された作品の中から今期地区ニュース発行分6作品の選定を河合ガバナーに行って頂き決定した。 ・河合ガバナーメッセージ・写真 原稿文字数をL山本委員長より河合ガバナーにお伝えする。 ・山浦国際理事メッセージ L鈴木副委員長より原稿依頼済み。 ・国際大会 L柴田副委員長に原稿を担当頂く。 L鈴木副委員長が撮影された写真から掲載画像を検討する。 今回のシドニー国際大会の記事は踏み込んだ記事というよりは開催されたイベントを画像と共に紹介する方向になるのではないかと(L柴田副委員長) ・地区役員一覧 三役、RC、ZC、委員長、副幹事の顔写真付き一覧を見開き2ページで掲載する。
8	地区ニュース2号について 委員会レポートは難病対策支援委員会と会員増強・エクステンション・リテンション委員会の2つの委員会を取材する。 特集記事は「チャーターナイトとは？」で検討する。 ※近年の各クラブチャーターナイトは華美になっているが、本来はメンバーの手作りによるシンプルながらクラブの良さがしっかり伝わってくる式典であるべき。意義あるテーマだと思うので地区を越えて取材を行い、チャーターナイトのあるべき姿を伝えて欲しい。 そのための協力は惜しまない。(河合ガバナー)
9	次回委員会開催について 7月23日金曜日16時よりルノアール会議室にて開催する。